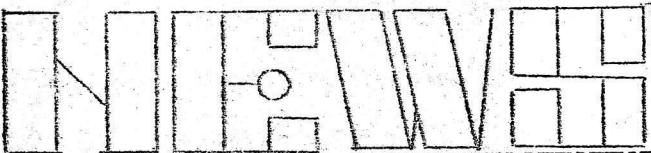


昭和35年10月11日発行
横浜市南区中島町4-71 中山
SHC 横浜支部
編集・影山元芳



第33回 支部山行

十文字峰

10月12～13日 (0回)

集合・11月11日(金) 午後8時

横浜駅東口二等待合室

コースは打合せ会にて決定ほすが 予定コースは
NEWS ハローワークにてお知らせくだりです

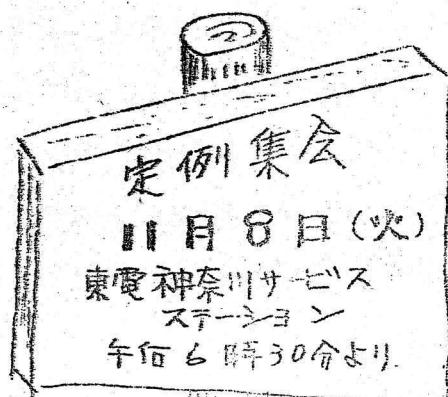
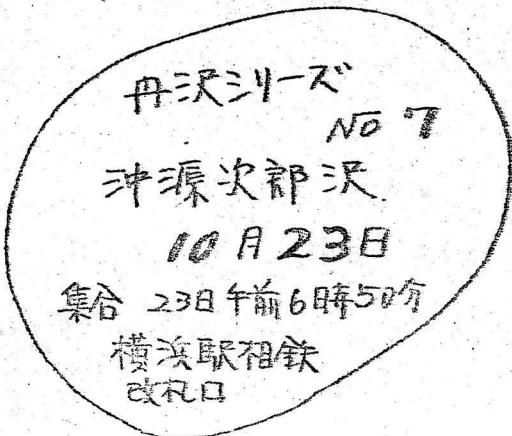
参加希望者は 10月25日までに申し込もう。

地図 三峯・金峯山

費用 約1500円

[打合せ会] 10月23日(金)

午後7時より 伊勢佐木町小町2階
(大映劇場前)



十文字峠

図書のあ知らせ

田舎重治氏の麗筆によつて天下にひろく知
られた十文字峠は、海拔二〇二〇メートルで
こえた本邦でも有数の高い峠で、その森林美
はいまさら喋々するまでもない。このコース
は春新緑のころや晩秋紅葉の時期には非常に
面白い。

奥秩父の山々を訪れる古くからうの根拠地と
して親しまれている折本から白泰山を越して
信州へ下る峠は、古くから十文字峠と呼んで此
こいいます。武州の梅本から信州の群山へは六
里といふが、その一里毎に一里観音を五体配
して旅人の心をなぐさめ、指導標の役目をも
買って、立つておられます。

音語りをこの観音に聽き正い、何人の数多い
旅人を送り迎えたので一も。いや憲怒哀樂
あらゆる人の世の荒れを越えた姿を。

△山岳講座第一巻 白水社 300円
△山岳講座第二巻 白水社 300円
△山の天文学、夏山の氣象、天気圖の作り
方と見方、山の雪、山の雲、日本百名山
高慶表 著

△山岳講座第三巻 白水社 300円
△歩き技術、山岳食糧、人体の高山にあ
ける影響、登山医学、山の映画、三ツ葉、
婦人の登山、他

△山岳講座第四巻 白水社 300円

△山岳の氣象、高原と温泉、山の湯、山
の動、植物、山の民謡と玩具、山の音
樂、山の文學、他

△岩政平眞文庫「地図の話」 100円

地圖の記号と実景とを表わし、判りやす
くしてある。これを見るがうれ西園を見る
ときく料所が来る。

以上四冊を購入しました。固らん式で読んで
いたります! 保管着は山博物館です。

[ガーラ]

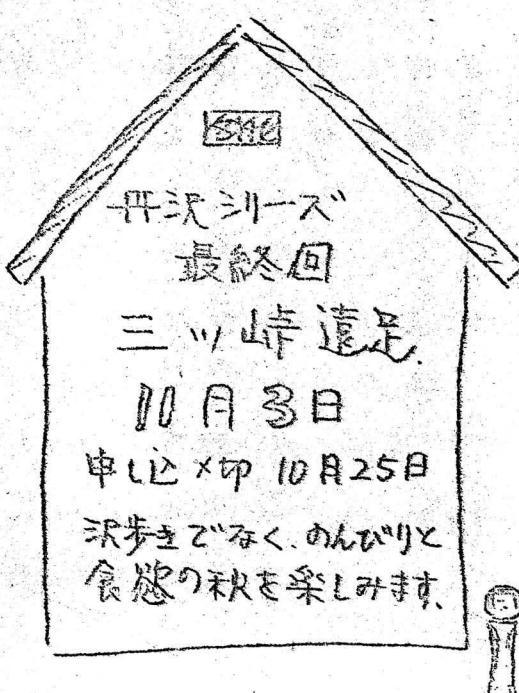
新しい国民温泉

奥鳴子川渡温泉館

厚生省は十日一日付で宮城県の三つの温泉——鬼首(おにこ)うべ)、中山平川渡(木かばい)——を「奥鳴子・川渡温泉郷」として国民温泉(国民保養温泉地)に指定した。これで国民温泉(おにこ)十九年はじめて指定以来、全国で二十二ヶ所となる。

奥鳴子・川渡温泉郷は鳴子温泉の周辺にあり仙台から東北本線小牛田(こじゅうだい)へ乗り換え陸羽本線の鳴子駅まで二時間、又は仙台から鳴子駅まで直通バス二時間半、鳴子駅からバスで北西約八キロの鬼首温泉まで四、五十分钟で鳴子の西約六キロに牛山平次方(牛山本郷)で鳴子から五分、名勝鳴子峡の鹿島で、地熱利用の植物園がある。川渡は鳴子の東約四キロで、昔木シツカツ(木シツカツ)といつ小湯治場として有名。

△前石越(さきいしわたり)一宮城県玉造郡鳴子町鬼首、星古、川渡。



△名勝 ■ 鬼首のサンケツ泉、鳴子名く、先山トロ世獄(せきゆく)反

△温泉 ■ 単純泉、食塩泉、硫化水素泉、重ノウ硫酸水素泉、酸性泉、
中山平八軒、船人、五百一一百五十円
三河七軒、船人、四百一千円、白井田一百円、
五百一一百四十円、

△宿泊施設と料金 ■ 鬼首七軒、牧宿22人、五百一一千円、白井田一百五十円
中山平八軒、船人、五百一一百四十円、白井田一百円、

奥秩父の山小屋と様子

△10月9日 田光田根山 参加者5名で

今年、奥秩父の山小屋へ雁坂、甲武信、十
文字屋の各小屋へは一月六日～二月まで常住。
その後は無人となり、三月下旬から四月上旬ま
た常住の予定。

ここれらの小屋は例年十一月末まで無人となり、
十二月下旬～一月の正月休み中常住後、三

月末まで正月無人日数、今年はシード二年ア

ガ谷山へくらひの登山者なれど常住期間をうな
すといふもの。しかし雪が早くて登山者本数
くなると山を下つて無人となることがあるの
で、利用するときは葉重に早め前山下西

多ア部奥多ア町米川山莊内、枝文多山口直公
園山水屋管理人組合へ集合してほしに。
なお無人と云つても、小屋へ寝えるかうじて
である。へ秩父多ア園山水屋管理人組
合報ナリ

△本部よりナシの会員番号の届けがあげま
上記、皆様の番号を集合にてお書きします
穴巣、又は忘れている方は行程へ本ギリで
前達等下さい。

△10月30日 ルビツハ茨 鹿志山年
集合 29日午後6時 横浜駅相模改札口
若狭の松屋にて一泊
8シテ撮影行です。

ロアシキニ山の集団移動です。なるべ
く早く出発しておけます。

△部報、シカ、七日間の風情、三種の分集ナリ
ませ。大にに書出で去して下さい。
毎年二回發行して、早め七日、早くもかで
す。即ち次の週間二週間。

NEWS

オ 12 号

昭和35年11月4日 楽行
横浜市南区中島町4-76 中山方
S H C 横浜支部
編 著 影山元芳

オ 34回 支部山行 (雨天沃行次観察)

忘年山行 12月4日 高松山

集合・午前7時45分 横浜駅東口構内待合室
8時5分 垂塚橋行に乗車

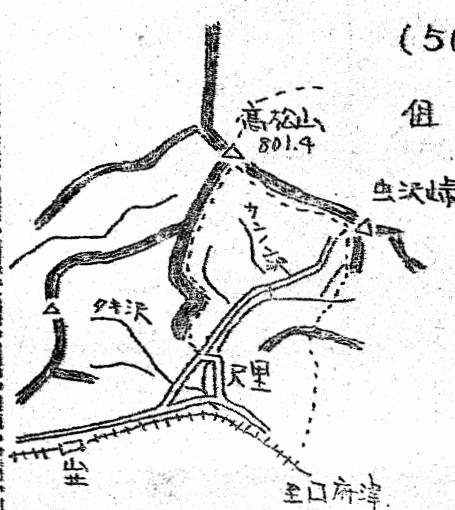
費用・約400円

地図・五万分一 秦野

忘年山行ですので全員参加を原則とします。
カメラの山頂でアレセント交換等を行ない大
いに楽しもうではありますか。

尚アレセント交換用に参加者は必ず遺物一品
(50円位のもの) 幹參のこと。

但し食べ物は除きます。



今年はスキヤキバー行
としますので全員参加で
すが材料手配の關係上申
込み制とします 11月末着

(係) 中山 博

十六回 新年初山行

金剛山 一 一四十五日

(係小川赳五)

(ロース) 山井駅 — 高松山入口(火薙橋)

— 大里 — 石ノ倉 — 高松山 — 田代峠 —
— 大里 — 山井駅

木内山 一 金剛山 (11月11日)

猪田田代スキー場

二四二十六日～二十八日 (前後)

費用 約 11000 日

大野山とともに群馬の山として、最もしげ
井手山塊にあってはめありしく、女性的感
じのするなごやかな山である。

ハ目一米の山頂にセミ舞三角泉がある。井十
川おへかと井手山塊を隔て、鳴鷹山、金時山
猪俣山なども指揮の面に貢献すことが出来て
嬉しい極だ。

(金剛) 金剛山 (11月11日)

前田山行の際は水無瀬にて忘年会を兼ねた
ところである。但しオーナーはおりません。
雨水止んだり水無ニヤ散歩しても。

参加希望者を往復へおせり一往十五五
で祭に申一々) も」と。

車を奉でおかしてスキー会場を出立つ。大成
山で一泊。木11回を振って参加して上
り。費用 約 11000 日。

オーバー回

<ヘタバヘタ>

川町弓田

弓田井伊川

高橋市内に父が住んでいた

ハイキングを始めた。父が高橋市内に住んでいた時、支部の先輩や支部員と一起去った。支部の人々と親しく話をうながすこと

ありますのでお勧めの旅です。
来年三月、春長假がはじまります。この間は、高橋市内に宿泊する。

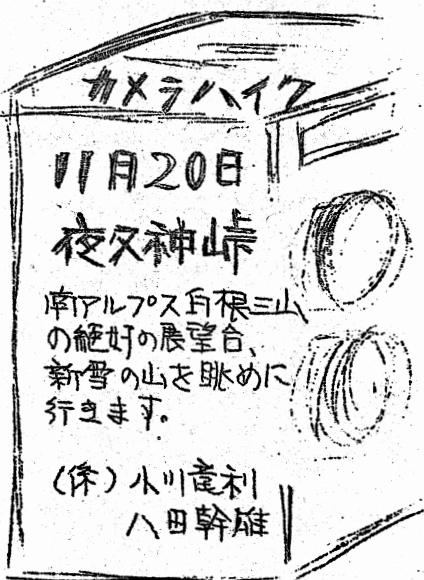
下記

ハイキング活動を主催する会員が日吉町にあります。

#11月

日吉町へ向かう

ハイキングの呼びかけを一
歩出かけたところに、スキー場
で休みを利用して、スキー場へ
歩き



アーネスト
去る十月、集会にてアンケートの用紙を配布し、協商力を願つたのですが、非常に集計票く、三十二枚中廿二枚で一回でした。

返事下さった中には有難く思ひますが、非協力的の人もこんなに多いのはおきれてしまいます。

内容がよくせんとしていて返事の仕様がなかつたかも知れませんが、我々、僕としては、未熟ながらも支部のために一生懸命やつてゐるのに情ゆくなづいた。支部のために個人の時間も大中に使つてしまふ事を考えて下さった事があつたからと云つた位です。

一 底集計一回とまとめましたのでお知りせし、今后共皆様と協議しながら支那を発展させようとあります。

一、毎月の集金日は都合等の場合が多いため、何日頃が良いと考えますか。

△ 現状で良い(四)
△ 何日でも良い(三)(土・日・月曜日を除く)一票(四)

△ 月を跨ぐ(一)

△ 月を跨ぐ(一)

△ 月を跨ぐ(一)

二、会費は現行のまゝで良いで一ヶ月が。

△ 現状で可(八)

△ 現状で可(八)

△ 月三十円～四十円(二)

△ 年四～五百万(一)

四、どんな車を集合に行つてほしいと困りますか

すか

八、保有していますか

すか

△ 山行計画を詳細に。(一)

△ 山行報告の他に質で話し合えるテーマを

(一)

△ してない

すか

△ 参考にあるものだけ

すか

△ 半分だけ

すか

五、山行は週末で良いと思いますか

△ 現在で可

(一九)

△ してある

(一九)

△ してある

(一九)

△ してない

(一九)

△ してない

(一九)

△ してある

(一九)

△ してある

(一九)

△ してある

(一九)

△ どんな所に行つてみたいと考えますか

△ 年三ヶ月程度

(一九)

(一九)

(一九)

△ 高原
△ 東北の山々
△ 南、北アルプス

△ 十、山へ行く時自分でかいだすシラヤ地図を
思いますか、
△ 士、家の人々コース及帰宅時間を作りさせてお
きますか、

△ フラズ各行の部報、ニースは全部読みま
すか

△ 全員が行つていら様です。

(二) クラブの山行に何回位参加を来ますか。

（年間）

- △ 六回～八回 (二)
- △ 三回 (一)
- △ 四～五回 (一)
- △ 十回 (一)

十三、クラブに備付する図書はどんなものがある

（二）

△ 実際に役立つやうなもの（天候、地図等）
△ カイドウツク
△ 山岳小説

(三) (四) 現在のあり方では良くないのは判つていています、今后共極力、何か知識を得る集会にしていと考へています。研鑽と研究してみませう。

十四、希望、意見。

○ 丹沢ミリーズは尾根歩きも入ってほし。

○ 部員はもつと支部山行に参加すべし。

○ 志摩山行及、スキー合宿には必ず参加するべし。

(五) 現状で結構と感じますが、多くの人々参加してくることを望みます。

せめて年に三回以上は参加して下さい。

35-11-6

NEWS NO 12

[委員の見解]

(一) 昨年まではオ一木旺、今年からオニ火旺に変えました。通り半頃が良くなっています。当分現在のまゝで行きたいと思ひます。

は一度も行なつていませんので来年度には入山したいと思ひます。

(7) 大体読んで下さつて下さいますが、必要なだけの人もいました。どんなものが

必要であるか知らせてほしいと思ひます。

(8) どんな記事が参考になるか、人にみて貰ひますか、支部の足跡ですりで、あとで全部保存してほしいうちのです。

(9) 大体の人がとつていいのかどうですが、本部

の意向は会員は全て購読するかうにとのことです。本部なりの意は別に後述します。

(10) 設立以来の統計を見ますと、年三回以上参加していらる人は上位です。全然参加しない人多いのはどう云うわけであります。山岳団体ではありますので登録は出来ませんが、せめて年四回位(夏、冬の合宿、忘年山行は必ず)はおでほしいものです。夏のキャンロングでは色々と実際に勉強出来ると思います。

(11) なまびく御希望のものと備付しませんが、イーブック以外の知識物の入手などと思います

(12) 山へ行く前には必ず、地図やガイドブック等にてコース等を自分でじらべるべきです。例え人に連れて行つてもうう山行であつても。

必ずし掛つかなければ。

(13) 春天ミリーズは大体夏の徒步キボキです
来年度からは尾根歩きも入ります。
三月、表辰根、十月、桧洞丸、
カラス山行一月は鍋割山ですからどうぞ。

。集会場のあとかに車の準備料は高い
とびすので早速実施しましよう。

。一回の山行の参加者は非常に少ないと言
う事は、計画に計して不満があるのか、自
時に都合悪いのかは判りませんが、半年前
に大略のアランは發表されていますので、
なるべく都合をつけて、せめて三ヶ月に一
回位は参加して下さい。

他支部も最近は三、四人でどうですが、
平均すると七、八名位だそうです。
当支部は多くて五六六名、少ないところ
三名だけの山行本今年は大分あつたようで
す。

〔本部より〕 各種の会員番号(1.2.3.4.)
を聞いて来て毛リますので食会にてお詫び
致します。欠席された方は至急ハ本キにて
申ム前定ねらせて下さり。

今后、支部の会員は、新ハイキング、購
読者に限り、他の会員はお客さまとして準
会員扱とする」と述べて来ていますが、当
支部としては、そんぞ區別ほけたしません
から前記申下さい。

但、本部に支部員名簿を出すことになつ
てりますので、幹本部の腐乳の折付算出し
てない人は準会員としてみこします。
正会員であつても時興はありませんので区
別する必要はないと思ひますが、單ム三種
ですのでもやむを得ません。前二條の程を。

以上次第概要り書せられたアンケートの結果と委員の考えですが、今后共、如何に一々
シ樂しいクラスにて行けるか、大いに研究
して行こうではありませんか。

今年の冬は早くまぎうです。山行には充
分注意して出かけ下さり。

NEWS

昭和35年12月13日刊
横浜市南区中島町4-76 中山
SHC 横浜支部
編集。影山元芳

#35回 支部山行

新年山行は **鍋割山** え

36年1月22日

[集合] 21日午前8時00分
横浜駅相鉄改札口 (係小川竜利氏)

[費用] 約500円

[地図] 五万分、一 秦野

[コース] 茂沢 — 大倉 — 花立 — 大丸 —
鍋割山 — ラシロ沢乗越 — 二俣 —
茂沢

塔ノ岳の西方に連なる黝々と樹林に覆われた鍋割山稜はその昔鎌倉の尊仏参道として寄村や玄倉の人々が盛んに通つ下由緒ある古い道で、玄倉川源流やこれよりまく山々を望見するには好適である。

鍋割山は別名「三ノ首」と称し、山頂は美しい草原で眼前には塔ノ岳、丹沢、蛭ヶ原、檜洞丸、同角山群の山々を仰ぎ、遠くは箱根、伊豆、御坂山塊から靈峰富士を望見し雄大なる眺めだ。

36回山行 スキー合宿

白人山行

猪苗代スキー場

二月十九日～二十一日（十八日夜行）

二泊三日 費用 約3000円

〇四十九回

滑りながら眼下に見下る猪苗代湖は寒々しくも大きいくつろぎ、夜ともなれば雪のしじまで同じじこめられ、印象的なスキー場である。

入笠山は静かな雰囲気を楽しめる快適な場所と云うことであつた。

ご来連の気持の良さと三六十度の展望とを満喫出来ると思ひます。

このスキー場で大いに楽しみませんか。

参加希望者は一月十五日までに往復ヘリにて係あて申しあること。
打合せ会の日を知らせます。

一泊の予定で下り、少々きついですが日帰りも本來ます。皆様の参加を希望します。
一応、一泊組と日帰組との二本文とします。
参加希望の方は都合第一報下さい。

尙ほの都合で一週間となりまーたので前遣いの事いふうに。

横浜市中区伊勢佐木町二一四五
（住）

（係）金子忠好 横浜市神奈川区三ツ下町七四八

育穂 清 南区別所町八八八

◇ 11月の奥秩父山行参加四名(女性三名)

12日夜から降り出した雪は翌朝は30センチでした。此の新雪を踏みしめながら複線の散歩は快適でした。

13日前半はハサミを背にしほぶう白樺林を抜けて文字崎へのんびりと……。

◇忘年山行参加十四名(女性七名)

ありにく途中の麻生部落で雨にあり。農家の裏に逃げ込む。ここでスキー キャンペーンで、フレゼント交換。コーラス等をもううめしげに見ながらも楽しく逛一逛した。

◇ 伯人山行又神崎は快晴!

選舉をキケンして山に歩かけた二人。状況がつたのにはゴキゲン・崎でたづぶり金券をしききたとか。

◇新年山行の鋸割山では雪があることですが、

う。歩く力で十分。

◇伯人山行 決定な初滑り!

十二月十一日湯沢大峯スキー場で初滑り三人。谷川岳連峰の蓬峰を断念して湯沢え。快適毎日でした。

◇来年のスキーリング

僕の都合で一週間早めましたか皆様の参加希望の多い方に決めたいと考えます。一人でも多くの参加を望みます。

来年は富士山でもスキーが出来ると思いますが。横須賀前からスキーや一日帰りバスが出来なくなつたら有志で行つてみせんか。他に手近な処もありモードら考えてもらおう。

◇新年山行では何本代が出すでーようか。

新年初集会について

久保田からはさくが次の本を送ってお

ります。
久保田からはさくが次の本を送ってお

来年一日の集会は今までと違つて、「新年会」を兼ねて行ないたいと思います。会場は未定ですが三〇〇円位の会費で樂しみたく考えています。入会料は〇四圓を予定していますので参加出来ると思われる方は申入込んで下さい。会場は、梅不戸水野元附近を予定しています。決定したい御知らせします。

支部報刊について

十二月に発行予定の支部報「はぐみ」は都合により来年初めに延期されます。

原稿の集り非常に遅く、部員の協力を仰頼り一晩です。専門、原稿を依頼されることは至急避けて下さい。

二〇日頃までに送つていただきる様に仰頼

わがエヌエリスト
エヌエリスト登壇
ビヨンヒント著

集会日について

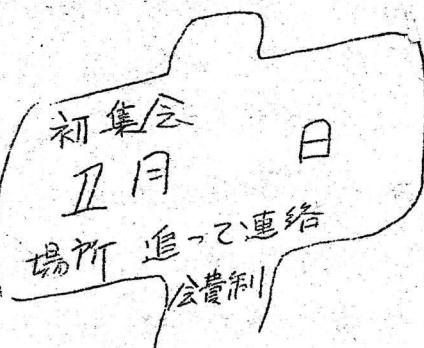
来年二日から今迄のオニ火曜日。

〔オニ火曜日〕に變

更ります。

準集会は從来通り
半四火曜日です。
お詫びいたします。

にておきて下さい。



昭和36年1月16日 刊
SHC 横浜支部
南区中島町4~76 中山
編集・影山元芳

おめでとう
ございます

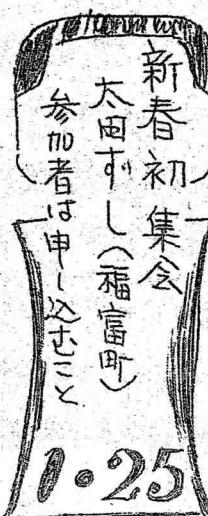
本年も大いに張切つて、出行に、集会に
参加して下さい。

クラス委員

中山 博
小川 竜利
影山 元芳
齊藤 清
八田 幹雄

山行計画

三月	奥政藏	?	(孫)	中山 博
	二月二十六日	一一一	丹波 鍋 剣山(保)	小川 竜利
				齊藤 清好



山行計画用 アンケートを!!

スキー会宿は赤倉に変更

四月以降九月までの山行に対するアンケートを掲載します。

アンケートとともにとして山行地を決めたいと考えていきますので、協力して下さい。

四月 ×× 山
五月 のの高原

六月

..

..

と云ふふうに書いて下さい。
新しい委員会に参り実行されます。大いに期待して下さって下さい。



→ 場借用が出来なくなりました。

自下二、三の会場を当つてしますが、決定次第連絡します。

二月 集会の会場変更
昨年まで、神奈川の東電サービスステーションを借りていましたが、冬の向ほ夜の会々で抑知らせ出来ると思います。

横浜駅裏の私学会館又は、桜木町駅近くの婦人会館の何とかにしたいと思つてます。

二月は猪苗代スキー場に決つてしま一月が参加希望者が赤倉を希望しまー下での変更しまー下。
尚未を募集していますから希望者は申しこんで下さい。
〆切は25日まででーまー下から、新年会の折にでもどうぞ、

クラブに想う

我々のクラブも早や満員で毎回だ。この四年間を振り返ると、幾多、苦難の連續であった。一年目は割合と好調で、山行に集会に多くの人が参加したが、四年目の昨年はどうだったろう。その結果はすでに皆さんがあくまで抑存じだと思いますが、山行、集会共に毎回同じ人だけが参加し、活動的になりない。全く恥しい事だとは思ひませんか。

参考までに回数をあげますと次の如くです。
昨年は三回中止となりましたので今回の山行でした。

六回——八三、赤穂、
田園——ハ田、影山、中山(一)

二回——酒井、町野(馬)、中山(浦)

一回——金子、江沢、菅井、渡辺(内)、福田
遠田、落合、柳園、鈴木、渡辺(外)

しかし、年に大体十二回の山行がありますので、せめて三回以上は参加してほしいと思います。

ます。種々、勤めの都合もあるかとは思いますが、三位は何と本出来んじやないでしょか。

山行に参加するほどお互に話せてくれなり、りつとうしてみを増していくかと思います。集会にフリても一考を要えなければならぬと思ひます。何かテーマを持っては、どう事は前から決めていますが、なかなか実施に当り、良りスランが出来ませんが、去年の三月頃に行なはすたつて「地図の見方」を今度に行なつてないのはどうした事でしもう。皆さんも知つておくべき事なので、集会の席上でざいそくしまよう。又、受持された方は早急に実施すべきだと思ひますが……。

又、支部報の發行に際して、原稿を依頼するといふ顔をする人が多い。そして「原稿を書かせらるんなら、山行に参加しない」とも云う。そんな気のトセじ事ではクラブに対して協力してくれない事になり困

35-1-16

NEWS NO 13

(4)

ります。山や谷を下り、もつと大きな気持で
いてほしくと思ひます。
依頼する方も、いやな事はすべかり、山のみ
にくじのですぐ、グラスのためを思ひますが、山を
く受けてくれるのが当たりませんで、一
つか、原稿書きともフリだうが、そ
山以上に利本一切を手にする方へつらいので
す、その苦労をも考えて、どうき度」と思ひ
ます。

又、集会に於て、人が話をしている時に、
橋本の話をノルムにすること、結構など、
せひ続けてほしいと思いますが、慶ごなしに
てそんな事じや駄目じやねえか」と木なんど
水ふつて、押えつけ事はせひほんしんで、
うい度じと想ひます。グラス内にはペテラン
在る人も、ヨギナーラーの人も居りますので経験
のある人は、教えるやうにおじやくに話すべ
きではないで、一つか。西満話を結構ひすみ
我々のクラブに小さくないから話をす
在るべくソレをかうにしていたが、さく

何で今現在の我々クラブは少し消極的だと
思つた事ありますか、もつと皆
さんと協力して盛上りでやこうではあります
せんか。

何だかんだと、文句を並べまへで、フ
ラス農業を専らい氣の付いた事を述べた次
です。

今后共々リーストの協力をお願ひ一ます。

。。。。。。。

(下)

◇ 仙人山行、霧ヶ峯スキー行は七名。

十四日夜行、中山一リーダー以下七名、
雪の少しだけで大いに楽しんで来たとか
二日目に少し吹雪がやめたが、とにかく大
いに滑り転んで未だどうです。
新年会の席上にでも皆でお話を伺う」と
いふ一言あります。

NEWS

★ 17号

昭和36年1月30日刊
SHC 横浜支部
南区中島町4-76 中山方
編集。影山元芳

36

年
度

季
回
例
決
了

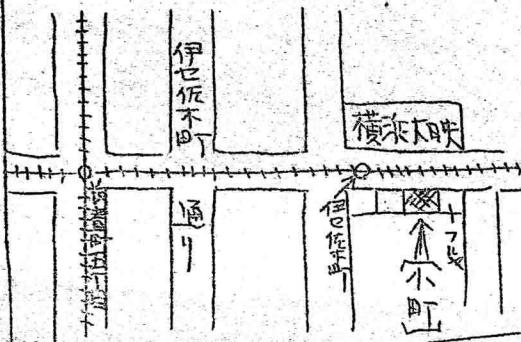
まことに一月廿五日の集会にて新年度
(前六年四月)より(前七年二月)の季回例
決了し、左の如きに決りました。

酒井国米氏
上重利氏
藤井一重氏
小田幹雄氏
青木利氏
斎藤二郎氏
ハ

◎ 今月からヨニメ
延に集会を行な
うことになります
したので毎回違
います。

東電神奈川SSが
今月は便えませ
んので“小町”
の二階で行な
ります。

三月定期集会
○○回(ヤニ水旺日)
於 麹茶加野(四参照)
午前六時半から



新季観の横顔

八田金雄

氏

(創立期よりの会員)

おとなしくて、口数も少なりが内に被めたファイトはなかなかないもの。山厂もあるし、スキーも上手でし、新しい人にも親切でいいに、良くなれてく山屋さん、我クラブの代表たるに小さわしい人である。代表に立つのが遅すぎただよ。

山屋に見らぬ神さである。

小川章利

氏

(創立期よりの会員)

山厂はかわすと知ったもの、彼と会えは一日で山を物語つてくれる。ロツクもれるし、冬山も…何でもござれ、全てにかけて我クラブの若旦。

西井国栄

氏

(34年7月よりの会員)

話しがや笑い声に特長があり、何處にいても彼女だと判ると云う。彼女の居る處必ず笑いがある。それだけほがらかな人である。張印つて歩いて下さい。

齊藤清氏

氏

(33年7月よりの会員)

田下、山やスキーに行くのが楽しくてしょうがない様子。小川氏に見染められて、テフニックの手ほどきを受けているようだ。将来我クラブの先頭に立つてくことを望みます。

中山一重

氏

(34年10月よりの会員)

「イヤーナ感じ」。メーメタット、と云うのが彼女の口ぐせ。山に対する情熱はたいしたもの。がっかりした体にものをえませ、今后共大に歩きまわるとか、今后の活躍が楽しみな人。我クラブせせせ

(3)

NEWS NO 14

委員改選の結果

新年会に先立つて投票を行なつた。その結果を掲知します。

投票の前に二三申し合ひを行なへ、四年連続委員であつた影山氏、健康のすぐらひ中山氏を除く二人に決めた。又女性委員二名必ず選出し、計五名とする事も決めました。

新委員は皆アイトある人達なりで、今后の活躍を期待すると共に、会員皆様の方の協力により委員の負担を少しでも軽くする所を期しておきます。

○ 中山 重一
○ 小川 壱利清
○ 香藤 幸雄
○ 八田 駿雄
○ 酒井 国栄

中山 博
暮舎 正次
町野 達美子
押園 梢子
平野 洋子
鈴木 静江
金子 美岸
万代 岸夫
菅井 資郎

1/25 新年会 会計報告

幹事

36-1-25

[収入]

会費 (20名×350円)	7000円
クラブより補助	500円
御 寄 附	940円

8440円

[支出]

料理(含主食) 20客	7000円
酒 代	1400円
オリ代 (4ヶ)	40円

8440円

[残 金]

0円

以上の通り相違ありません

S.H.C.Y.

本会合に当り、江次、影山、中山(博)、押園、小川、香藤の六氏より御寄附をいたしました。御禮を申し上げると共に皆様に御報告いたします。

山行アソブ

についての 卸願い。

前号にて卸願いしました、本年四月～九月までの山行希望地を卸知らせ下さい。

二月八日の集会に出席される方は当日、都合が悪く欠席される方はハガキに記入してねストに入れて下さい。

新委員の手により、皆様の希望の多い場所を選び下さいと思いますので、全員の方々協力して下さるよう卸願いします。

次の一様な例にしておつて卸願いします。もし時期と場所と良く判らなければ六ヶ月の希望地だけでも結構です。

[例]

4月	乾徳山
5月	美原瀬
6月	丹沢もみじ
7月	-----
8月	-----
9月	-----

◇ 一月山行 鋸割山は四名。

廿天に雪まか、全く静かな山旅でした
普段に残雪が申し訳なさそうにあります。

◇ 部報について、あわびと卸願い。

七号は何角原稿の集り悪く、短期間でしたので読み返す時間がなりため、シスアーリントが多いと思います。適当に解しゃくして下さい。

発行は年二回（六月、十二月）ですので原稿を依頼され正からなるべく協力して早く出して下さるよう卸願いします。

◇ おわび（赤倉スキーは19・20・21でした）

十三日ちの赤倉スキーの日程が、係との連絡悪く一週間遅っていました。却述成おかげして申し訳ございませんでした。

（影山）

NEWWO

オ16号

内閣府国土交通省
横浜市南区中島町4-76
(中山手)
SHC 横浜支店

*37回支部山行

奥多摩

日の出山

【コース】

立川 —— 布袋 —— 日の出山 —— 金比羅山
—— 五日市 —— 立川

又バスで八王子駅へ

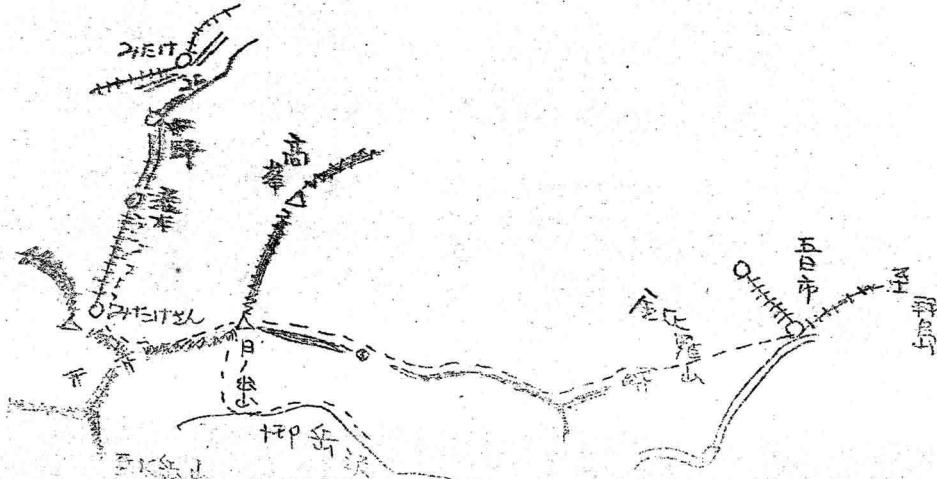
【地図】 五日市

【費用】 約500円 (口符は東横線自由席まで)

【集合】 横浜駅之著発会堂

午前8時 —— 蟹田巣の二と。

【係】 八田幹雄



田の山 (金出日向尾根)

準出発

丹波 ニューズ センタ

田の山 (920m) は標高から日の出を見る山なのでこの名がある。ところが日向があり、日陰であり、一気にかけ出は地方に迷いのが世の慣習、一人鳥居附近からは、

この山あるが故に帰岳山を望むことができないので、その地方の住民はくやしまされ「貪毛山」と呼んでいた。

二年目を越えてこのシリーズでも三日から
よく船まります。
表尾根から次のためをみながらの急登です。
大いに期待とましよう。

やの山 表尾根

3月 5日

へ集合し横浜駅、相鉄改札口
午前六時五十分
へ出発

(後) 小川章利

三月は奥武藏でしたが、西月九年は本部の集中ハイキングが、堂平山 (奥武藏) で行なわれますので変更します。

集合時間が早めのですが、静かでのんびりとした山歩きが出来る気ですので、振って参加して下さい。

SHC
Hirayama

る人でお山は誰だつてやうな山がなんない
仕事であります。特に。・メ譲字、そ

先日、おのれに、SHCある番号と云
う発信で次の様な手紙が来ました。この誰だか
想像出来ます。誤解はこうの様なので、
この紙上と譲りてお返事申一上ります。

どうして皆々く名乗つてくらなかつたのがと
感心下西二叶す。それで大河とは思ひません。
紙上を譲り下されます。

山に同じ表現を連続していかを調べる方
けです。そこで一部を許可せりたゞぐの
です。それが完全なるものあれば一筆だけ
とも手を加えて居りません。筆者の感想を表
えるなどは誤解も甚しい事です。

この手紙をく山下入の文章とも手紙の内容
のよう直してはおりません。以下二行二
三行同じ意味のこと続いてい下ので複
かくして同意の文にしておきます。

校に当つては私の他にうラブ外の人へ読ん
でもらい意見を聞いて居りますし、そんなで
下うめに手を加えませく。

貴子が原文をそのまま載せようかとやれば
載せておられますが、誤字がどの人にも少す
二、三ありますので、又、他クラスとも交換
しておられますので笑ひ合へるのです。私と
てよくお文才ではありますし、おかしな文

字、駄、先日お山下西二叶の誤字
が大今校正されておりますので、せつがく
皆が自命の思つて感想を書いているのに
真面目には人の意見を聽いていのと思
います、ニ山からお山下西二叶
ありません。下西二叶の誤字

以上原文のまゝです。

原稿の校訂に下さりては、鷹集をまだ見て
いない

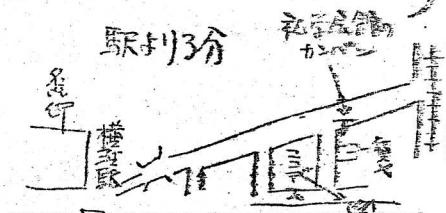
（元）高 集合 昨日 8月 15日

スキーシーズンも終り、雪解けも近づいています。大に樂しかったスキー場を語り合いました。

前スライド算を上駅のキヤウトでスライド算を下駅のキヤウトで下駅の橋を渡して下りました。

札幌駅（複数駅）

千石の駅



車の駅です。どうして名とおしゃるからか車でも結構です。夜やテラスに居する時間が省けますから大に嬉しい事です。こんなひどい天にも自分で歩くのも寒風を耳に痛いです。
普通の車両を運んで車両が、一応は判つてはいたけれど分かりません。まあ最初は外の車両を先に下れ、今度は直接車両車両を下す。一度この運搬を車両が運搬する車両に入れるといつつか。荷物で下駅の方へ運び出します。
車両なる絵画を二点ほど見てしかって車両して車両を乗せて一に。
車両を新車両の下に車両を乗せます。今度共通して車両力を卸します。

（終了）

会員の方は是非お読み下さい。

（会員登録）

今度より車両を運んで車両を乗せる方法を追加します。

今度より車両を運んで車両を乗せる方法を追加します。

NEWWO

オ16号

内閣府国土交通省
横浜市南区中島町4-76
(中山手)
SHC 横浜支店

*37回支部山行

奥多摩

日の出山

【コース】

立川 —— 布袋 —— 日の出山 —— 金比羅山
—— 五日市 —— 立川

又バスで八王子駅へ

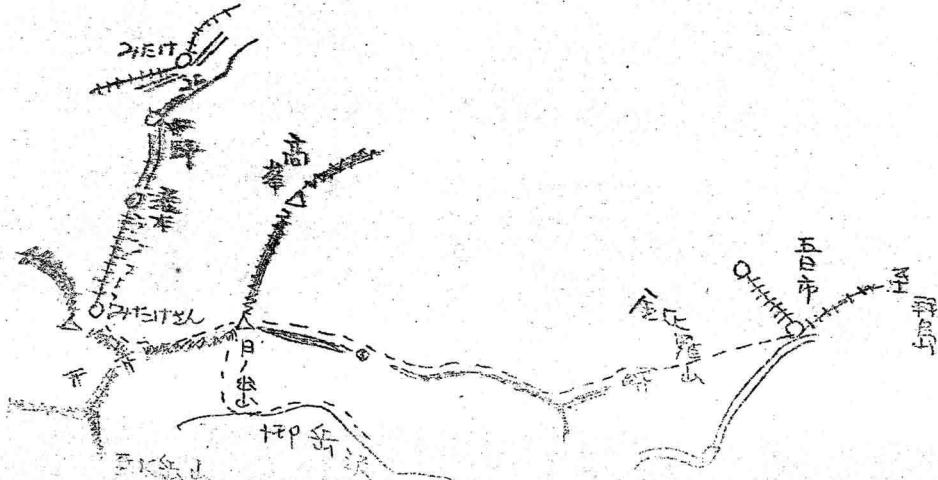
【地図】 五日市

【費用】 約500円 (口符は東横線自由席まで)

【集合】 横浜駅之著発会堂

午前8時 —— 蟹田巣の二と。

【係】 八田幹雄



田の山 (金出日向尾根)

準出発

丹波 ニューズ センタ

田の山 (920m) は標高から日の出を見る山なのでこの名がある。ところが日向があり、日陰であり、一晩にかけ山は他方に運び出が世の慣習、一人鳥居附近からはこの山あるが故に拂岳山を望むことができないので、その地方の住民はくやしまされ「貪毛山」と呼んでいた。

二年目を越えてこのシリーズでも三日からよく船まります。
表尾根から次のためをみながらの急登です。
大いに期待とましよう。

やの山 表尾根

3月 5日

集合地点駅、招致改札
午前六時五十分
へ萬里(萬里)・丹波

(僕) 小川章利

三月は奥武藏でしたが、西月九年は本部の集中ハイキングが、堂平山 (奥武藏) で行なわれますので変更します。

集合時間が早めのですが、静かでのんびりとした山歩きが出来る気ですので、振って参加して下さい。

SHC
Hirayama

る人でお山は誰だつてやうな山がなんない
仕事であります。特に。・メ譲字、そ

先日、おのれに、SHCある番号と云
う発信で次の様な手紙が来ました。この誰だか
想像出来ます。誤解はこうの様なので、
この紙上と譲りてお返事申一上ります。

どうして皆々く名乗つてくらなかつたのがと
感念下西二叶す。それで大河とは思ひません。
お山を譲り下西二叶す。

山に同じ表現を連続していかを調べるわ
けです。そこで一部を許可せりたぐの
です。そんが完全なるものあれば一筆だけ
とも手を加えて居りません。筆者の感想を表
えるなどは誤解も甚しい事です。

この手紙をく山下入の文章とも手紙の内容
のよう直してはおりませく。以下二行二
三行同じ意味のこと続いてい下ので複
かくして同意の文にしておきます。

校に当つては私の他にうラブ外の人へ読ん
でもらい意見を聞いて居りますし、そんなど
たうめに手を加えませく。

貴子が原文をそのまま載せようかとやれば
載せておられますが、誤字がどの人にも少す
二、三ありますので、又、他クラスとも交換
しておられますので笑ひ合へるのです。私と
てよくお文才ではありますし、おかしな文

字、誤字、先日お山へ下西二叶してお
るが大今校正されてますので、せつがく
皆が自命の思つた感想を書いているのに
真面目に人の意見を聽いていのと思
います、ニ山からお山へ下西二叶く
ありません。下西二叶します
下西二叶

以上原文のままです。

原稿の校に下西二叶は、鷹集をまだ見て
いない

人であります。特に。・メ譲字、そ
してよくお文才ではありますし、おかしな文
字を書いておますが校に当つては序引と首引

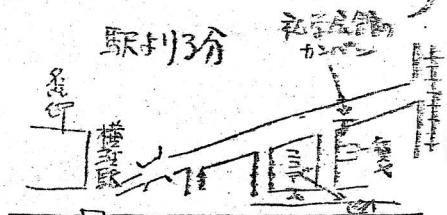
（元）高 集合 昨日 8月 15日

スキーシーズンも終り、雪解けも近づいています。大に樂しかったスキー場を語り合いました。

前スキー場を上駅のキヤウドにてスライド車両の方は滑落して下りました。

札幌駅前館（種別駅裏）

千石の駅前



電車が当分便もませないので札幌駅前館で食事しあす。
今度からも車両の方は滑落するので運転を止もう。
（以下）

会津本郷の方は毎年行かれて
ます。（会津本郷）

NO18

NEWS

日凸和36年3月25日發行
横浜支那山85(八田元
S.H.C. 横浜支那部)

第38回支那山行

奥武藏

こう だいら やま



(全支那合同集中ハイク)

コース 池袋駅 ← 川町 バス 赤谷 — 笹山峠 — 嘉平山
— 白石峠 — 大野峠 — 赤谷 → 吾野驛 池袋

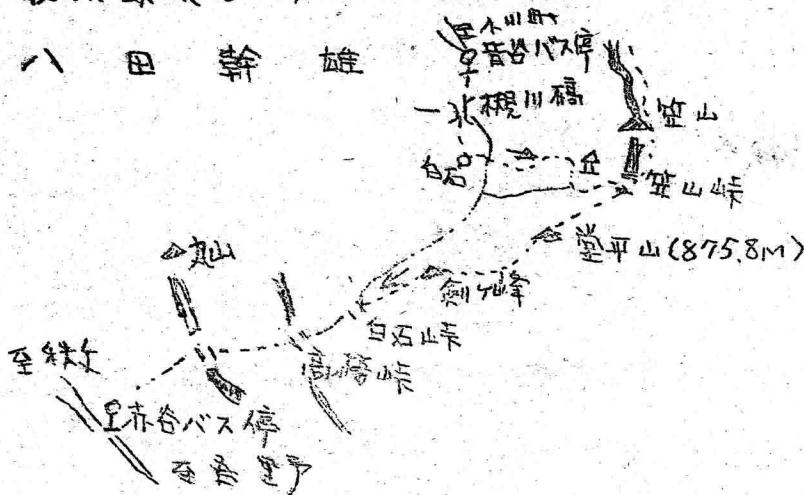
徒歩 約5時間

佛國 (練父, 寒居, 5万分の1)

費用 約650円

集合 横浜駅 = 駅総合室 6時40分
横浜駅 6時51分 横須賀線乗車予定

係 八田幹雄



4月9日 (第2日既)

アメイストリーナー 大野峰の高音

トヤの前へ出る。

ア：峰の草原に最後の想いを果す一

矢、一氣大バズ道を走って赤谷川下

り、正丸峠を経て吾野から西武線で

油城へ一周至る。これが不思議。

(電) 三月二一日西武線吾野停車場

付近にて、車内に車掌の死



准山行丹沢シラバ(第10回)

ノズハル

四一七と五十三がくなり水路の小時
候とおつえ来ました。今年の深源の
この最初は皆様の希望ある最良の
一下タスハ天を運びまつた。此段的
簡單な末をかたり、安らげて御参詣
下さる。吉田代耕事の事と。

日時 五月三十日

集会 横浜駅相鉄改札口

片前七時

費用 一千五百円

係 小川竜利

字 手代の譲り合ひ未だ可
思ひます代金を直して貰ひ可

田舎の当支部の山行は本部を中心とする全支部合同の集中ハイクに参加することになりました。当支部の参加するコースは前述の通りで最短コースに決めました。会員がるつて御参加下さい。

塙平山

ト約50分

父：奥西芦藏でもまだ裏側の外輪父、後に牛金の山々と呼ぶ中にその展望のよさと、カラ松の立ち並みとに包まれ、いかにも高原的なふらつきの味わえる静かな塙平山の一角が残されています。

一等三角点(ハセメートル)を持つ山頂の展望を見事だが、小さな峰から峰大鏡く離走尾根は明るい中に茶林立派な木立が茂り、木立が並んでいます。

父：東上総小川町駅前から出発

白石峠、高蔵寺を越すと、文山不

電車に九時四十五分のバスが運転す

る(終点谷から櫻川橋を渡って白石

部屋のはれから左へ、左に沿つて

峠道にてて行く。すぐ右にある

東屋のところから次の若狭ドライブ

登り小道は坂道と峰平山との間に節

この峠山峰は笠原山に並んで三處

の良い休憩場所、特に秋方西

の展望地ひらけえ

やめて休を取れ、七星の合宿

を見送る立派な木立が並び、カ

ラ松玉立の縦と笠原山の三

角やドラヘ着く。塙平山頂は細長い

這一つ正三角形を持つ山だけに、四

定例集会四月廿一日

長かつた冬もようやく終りを告げ、
山がいよいよ春めきて来まへる。ヘイ
キーリーには絶好の一日だ。さすがに
テニス。おこひ六時半、やうに走る
て、ニシースーを車へかうでは
ありませいか。

準例会 4月25日

場所 小町

小町

(大町前) おは

時間 午後七時半

クラブ会員の件

今年の年賀状に入り物を送る

往來の計画でも改訂した。第一
と一括してトバン。

支部報原稿集

六日馬鹿野郎親一派で発行一下
と四二年五日未だ一人一人
輸送を開始して下さる。

送先 中山一商店
中足利佐木町 245

